

# ICT と現代文の授業 続報

高校 1 学年での ICT を用いた現代文授業について、[先日お伝えした取り組み](#)の続報を本日はご紹介いたします。

授業で記述問題に取り組む際に、予習として作ってきた個人の解答や、グループワークでまとめたグループの解答を、クラス全体で共有して比較・検討を行います。これまでは黒板やホワイトボードに書き出してもらったり、口頭で発表してもらったりしてきましたが、高校 1 学年は全員が Chromebook を所有していますので、最近では Google スプレッドシート（Google の表計算ソフト）を使用しています。

クラス全体で共有するスプレッドシートに解答を入力すると、リアルタイムでお互いの解答を確認することができます。生徒は、スプレッドシートを見ながら、それぞれの解答の違いや優れた表現を探し、より良い解答に修正していきます。

待ち時間や聞き漏らしがなくなり、一部の生徒だけでなく全員の解答を参考にすることが可能になりました。また、使用したスプレッドシートは授業後にも見直せます。

最初はスプレッドシートの扱いに戸惑っている生徒もいましたが、すぐに慣れ、活発に話し合いをしながら自分たちで読解を深めていく姿が見られるようになりました。ICT を活用し、話し合いの時間を確保したり、多様な解答を目にする機会を増やしたりすることで、より楽しく充実した授業にしていきたいと考えています。



	A	B
1		②ア
2	1	自分たちの価値観では理解できないものの存在しているという事実だけをまるごと肯定し、理解したように見せかけて
3	2	自分たちの価値観では理解できない真実なものの存在だけを丸ごと肯定し、あたかも理解したかのように偽っていること
4	3	自分たちの価値観では理解できない文化を丸ごと肯定し、理解したかのように見せる言葉であることを示すため。
5	4	
6	5	自分たちの価値観では理解・納得しがたいものが存在するという事実だけをそのまま肯定することを示すため。
7	6	
8	7	
9	8	他文化が存在するという事実だけをまるごと肯定することが、他文化を理解することと錯覚させるものであるということ
10	9	自分たちの価値観では理解できないものを理解することなく、そのまま肯定するときに用いられる言葉であることを示す
11	10	自分たちの価値観では理解しがたいものを、まるごと肯定することで理解したかのように見せかけるまやかしを示すため
12	11	自分たちの価値観では理解できないという事実をまるごと肯定し、それを他文化を理解するということと錯覚しているの
13	12	
14	13	人間は表面的な違いに惑わされ、他文化を理解しようと思わないで、真実だと思ってしまうから。
15	14	異なる文化があるという問題を理解せずに肯定して受け入れ、解決したように見せかける理由として使われる言葉で
16	15	自分たちの価値観では理解しがたい他文化を、真実なものとして肯定してしまうことを示すため。
17	16	他文化の自文化と異なる部分を真実化し、一括して肯定してしまうときに用いる言葉であることを示すため。
18	17	
19	18	自分の価値観で理解できない他文化をまるごと肯定し、理解しているかのように見せかけていることを示すため。
20	19	自分たちの価値観では理解できないものをまるごと肯定することで、理解しているように見せかけていることを示すため